



みんなの息を合わせて

10月7日、みうち若杉館グラウンドで、海内地域づくり協議会主催の海内・桑野ふれあい体育祭が開催されました。

少子高齢化・過疎化が進む同地域。現在約230人が暮らし、40年前と比べ人口が半減しました。この催しは平成6年の旧海内小学校閉校以降、地域の絆を深め、ふれあいの輪を広げようと行われているものです。

この日は、地域住民や町出身者など約200人が参加。心地よい秋風が吹くなか、大なわとびや綱引きなどの競技で汗を流しました。

Contents ● 主な内容

「ファミサポ」をもっと身近に	・・・02—03
平成23年度決算	・・・04—07
FLASH NEWS (まちの話題)	・・・08—09
シリーズ「笑顔の輪」	・・・24



●利用者の声をご紹介



Interview
支援を受けたい
おねがい会員
筏 敦子さん (乃井野)

最初にファミサポを利用したきっかけは、出産後、気になっていた歯の治療を行うためでした。歯科は通院する回数も複数回にわたり、1歳の次男を連れて通えずに困っていたところ、この制度を知り登録。これまで10回以上利用し、大変助かっています。

まかせて会員は他にもおられますが、子どもが宮川さんに慣れているので続けてお願いしています。

初めて利用する場合、まかせて会員と事前に面談をしてから子どもを預けられるので安心。しかも、30分単位の利用も魅力ですね。

『いざ』というときなど、預けるところがあると思えるだけで心強く感じます。ぜひ、多くの人に利用してもらいたいですね。

預けられるところがあると心強い



Interview
支援を行いたい
まかせて会員
宮川文子さん (横浜)

佐用町に住んで3年。子どもも成人し、子育てから手が離れていました。以前は、赤穂市で6年間保育士として働いていたことがあり、これまでの経験を生かして、自分にも何か手助けができたらとの思いで会員に登録しました。

預かるお子さんは、お母さんと別れた後、不安そうにしていますが、すぐに慣れてしまいます。預かる時間は1時間程度。子どもの無邪気な様子を見ていると私も幸せな気分になりますし、あっという間に時間が過ぎてしまいますね。

ファミサポでは、会員同士の交流会も行われます。新しい出会いもあり、情報交換しながら、世代を超えたふれあいの輪が広がっています。もっと仲間が増えてほしいですね。

経験を生かして、手助けしたい



支援を受ける「おねがい会員」の筏さん(写真右)は「本当に助かっています」と話し、支援を行う「まかせて会員」の宮川さん(写真左)は「子どもの成長も、ファミサポの楽しみの一つ」と笑顔を見せます

楽しい子育て みんなで応援

「ファミサポ」をもっと身近に

佐用町ファミリー・サポート・センター。

この制度は「急な残業が入ったので保育園の迎えに行ってほしい」といった育児の支援を受けたい人と、「子育ての経験を生かしたい」といった支援を行いたい人を結び、地域全体で子育てを支援する仕組みです。

今月号では、利用者の声を通して、ファミサポの魅力について紹介します。

「通院や買い物など、少しの時間だけでも子どもの面倒を見てくれる人がいてくれたらいいな」。

核家族化が進み、子どもを預けたいときに頼れる人が少ない。こうしたケースは、町内でも見受けられます。

平成22年7月に始まった佐用町ファミリー・サポート・センター(以下「ファミサポ」)。町民同士で子育てを支えあう制度です。保育園などの送迎や買い物などの外出など、一時的に子どもを預けたいかたが利用できます。

現在、会員はおねがい会員(支援を受けたい人)25人、まかせて会員(支援を行いたい人)11人、両方会員(どちらも兼ねる人)9人の計45人。平均して月に3件、1〜2時間程度の利用があります。

ファミサポを利用するには、事前に登録が必要です。また、まかせて会員の場合、養成講習会に参加が必要です。くわしくは3ページをご覧ください。

44人が会員に登録

●ファミサポ会員募集しています

くわしくは子育て支援センターへ

会員に登録するには

おねがい会員、まかせて会員ともに、さよう子育て支援センターで登録手続きをしてください

◎おねがい会員(支援を受けたい)

・対象 生後4カ月から小学6年生までの子どもを預かってほしいかた

◎まかせて会員(支援を行いたい)

・対象 心身ともに健康で、自宅で子どもを預かることができるかた(※資格や経験は問いません)

活動の流れ

①「おねがい会員」がセンターに支援の依頼申込をします→②センターは「まかせて会員」に活動の打診を行います→③センターは両会員を紹介し、依頼内容や時間など事前打ち合わせをします→④支援が終わったら「おねがい会員」は利用料金を「まかせて会員」に支払います→⑤「まかせて会員」は活動内容を報告します

利用料金

・月～金(午前7時から午後7時) 250円/30分
・土、日、祝日及び上記時間外 300円/30分 ※宿泊はできません

活動中のケガの補償

活動中の万が一の事故に備えて補償保険に加入しています
保険料の自己負担は必要ありません

■お問い合わせ・申込 さよう子育て支援センター ☎82-0341

(単位：万円)

会計区分		歳入	歳出	差引
一般会計	普通会計	148億7,273	147億1,565	1億5,708
朝霧園		1億6,020	1億6,020	0
西はりま天文台公園		2億1,635	2億1,570	65
歯科保健		2,471	2,471	0
特 国民健康保険	その他の特別会計	22億7,195	22億6,909	286
老人保健		0	0	0
後期高齢者医療		2億5,929	2億5,522	407
介護保険(事業勘定)		20億0,196	20億0,080	116
介護保険(サービス事業勘定)		852	852	0
簡易水道事業		7億1,398	6億8,976	2,422
特定環境保全公共下水道事業		8億6,793	8億6,709	84
生活排水処理事業		4億5,385	4億5,077	308
笹ヶ丘荘		1億4,726	1億4,726	0
宅地造成事業		3,658	3,572	86
農業共済事業	9,513	9,489	24	
石井財産区	366	1	365	
特別会計合計		72億6,137	72億1,974	4,163
水道事業会計		1億3,481	1億8,047	△4,566

普通会計の歳入・歳出合計は、各会計間でやりとりした金額を控除(純計)していますので、この一覧表の普通会計(4会計)の単純合計とは一致しません。

■普通会計歳出性質別(内訳)

(単位：万円)

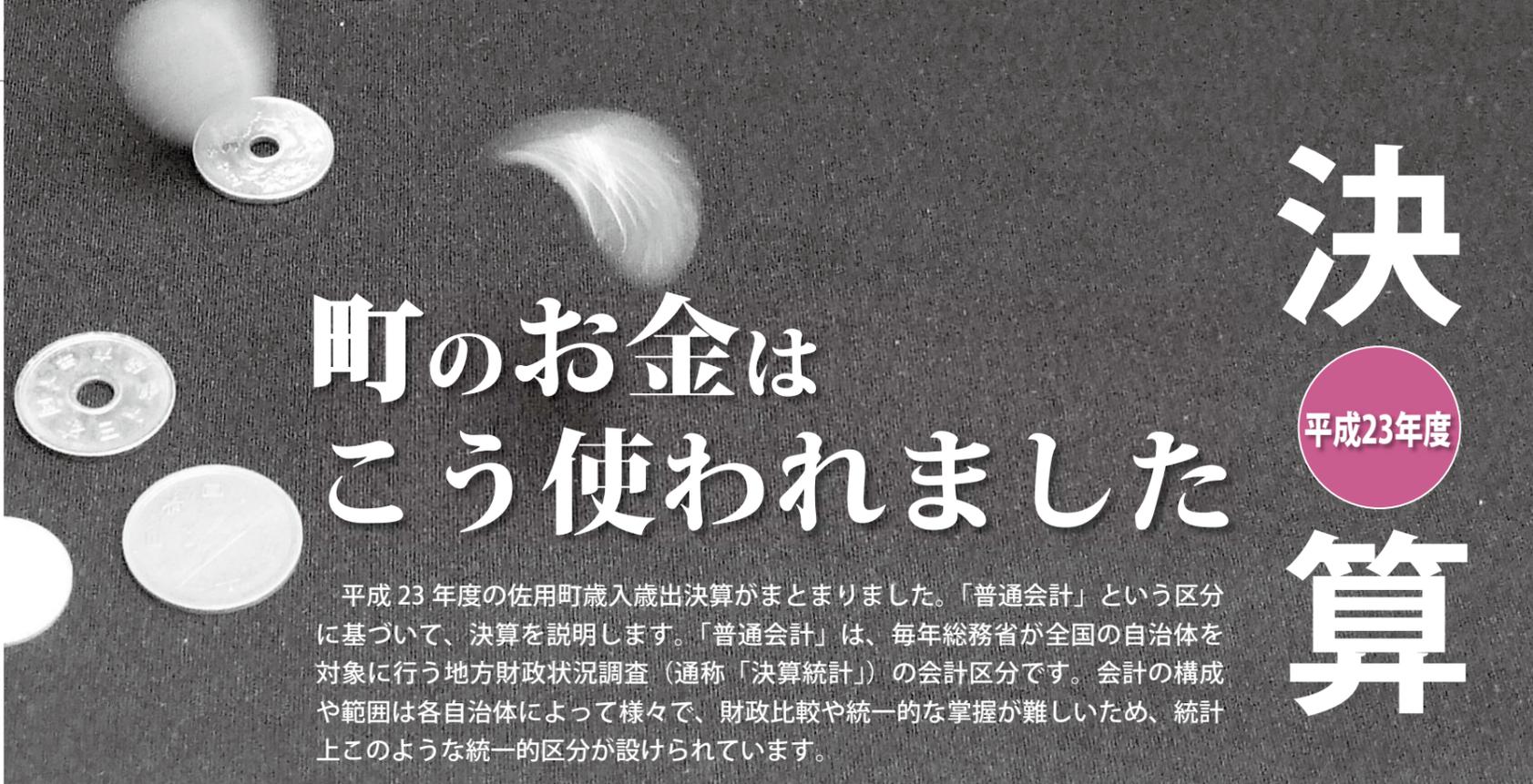
区分	平成23年度 A		平成22年度 B		増減額 A-B	増減率 (%)
	決算額	構成比(%)	決算額	構成比(%)		
義務的経費	66億1,174	44.3	61億9,621	39.0	4億1,553	6.7
人件費	29億9,218	20.0	30億6,110	19.3	△6,892	△2.3
扶助費	9億2,079	6.2	8億9,299	5.6	2,780	3.1
公債費	26億9,877	18.1	22億4,212	14.1	4億5,665	20.4
投資的経費	27億4,367	18.4	43億5,289	27.4	△16億0,922	△37.0
その他の経費	55億8,403	37.3	53億4,233	33.6	2億4,170	4.5
物件費	16億5,929	11.1	16億9,867	10.7	△3,938	△2.3
維持補修費	5,758	0.3	6,653	0.4	△895	△13.5
補助費等	8億4,922	5.7	8億1,221	5.1	3,701	4.6
繰入金	22億1,021	14.8	19億4,142	12.2	2億6,879	13.8
その他	8億0,773	5.4	8億2,350	5.2	△1,577	△1.9
歳出合計	149億3,944	100.0	158億9,143	100.0	△9億5,199	△6.0

平成23年度は、平成21年台風第9号による災害復旧事業がほぼ終了し、投資的経費が大きく減少したため、歳出総額が9億5,199万円減少しています。

災害関連経費は、平成23年度の投資的経費のうち災害復旧事業費が平成22年度(27億5,778万円)より18億1,012万円減少しています。一方、平成23年度の災害復旧事業費を除く投資的経費は17億9,601万円で、道路橋梁改良事業などの事業量の増加により、平成22年度から2億90万円増加しています。

公債費が増加した要因は、地方債の繰上償還です。

- **歳入**：町民税、固定資産税、軽自動車税など、町民の皆さまが納めた税金です。
- **地方交付税**：町の財政力に応じて国から交付されたお金です。
- **地方譲与税等**：地方揮発油譲与税、自動車重量譲与税、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金など、国や県がいったん集めたものが、交付金として配分されたお金です。
- **国庫支出金**：事務・事業に対して国から交付されたお金です。
- **県支出金**：事務・事業に対して県から交付されたお金です。
- **地方債**：事業実施の際に借りたお金です。
- **繰入金**：積立金の取崩し金や他の会計から繰り入れたお金です。
- **その他**：使用料、手数料、財産収入、諸収入などです。
- **歳出**：職員給与や特別職などの報酬です。
- **扶助費**：社会保障制度の一環として、生活困窮者、児童、高齢者、心身障がい者を援助するための経費です。
- **公債費**：地方債の元金と利子の償還金です。
- **投資的経費**：道路・橋など、将来に残るものに支出される経費や災害復旧費です。
- **物件費**：旅費、消耗品費、電話代、光熱水費など、消費的経費の総称です。
- **維持補修費**：建物や道路・橋などの修繕に要した経費です(災害復旧を除く)。
- **補助費等**：各種団体への補助金や一部事務組合へ負担金などとして支出された経費です。
- **繰入金**：国民健康保険や介護保険、簡易水道事業、下水道事業特別会計など普通会計以外の会計の補てんに支出された経費です。
- **その他**：積立金、投資及び出資金などです。



決算

平成23年度

町のお金は こう使われました

平成23年度の佐用町歳入歳出決算がまとまりました。「普通会計」という区分に基づいて、決算を説明します。「普通会計」は、毎年総務省が全国の自治体を対象に行う地方財政状況調査(通称「決算統計」)の会計区分です。会計の構成や範囲は各自治体によって様々で、財政比較や統一的な掌握が難しいため、統計上このような統一的区分が設けられています。

会計別決算額一覧

災害関連経費が21億円減少

歳出

■普通会計歳入内訳

(単位：万円)

区分	平成23年度 A		平成22年度 B		増減額 A-B	増減率 (%)
	決算額	構成比(%)	決算額	構成比(%)		
地方税	22億7,268	15.1	22億6,871	13.9	397	0.2
地方交付税	69億5,109	46.0	65億9,346	40.3	3億5,763	5.4
地方譲与税等	5億0,792	3.4	5億4,918	3.4	△4,126	△7.5
国庫支出金	8億4,330	5.6	17億7,098	10.8	△9億2,768	△52.4
県支出金	14億4,074	9.5	18億8,409	11.5	△4億4,335	△23.5
地方債	14億1,987	9.4	14億5,701	8.9	△3,714	△2.5
繰入金	1億7,865	1.2	5億1,065	3.1	△3億3,200	△65.0
その他	14億8,292	9.8	13億0,853	8.1	1億7,439	13.3
歳入合計	150億9,717	100.0	163億4,261	100.0	△12億4,544	△7.7

平成23年度は、平成21年台風第9号による災害復旧事業がほぼ終了したことに伴い、国庫支出金が大きく減少したため、歳入総額が12億4,544万円減少しています。

国庫支出金は、公共土木施設災害復旧費負担金が7億3,801万円減少しています。

県支出金は、農林水産施設災害復旧費補助金が5億5,011万円減少しています。

繰入金減少の主なものは、積立金を取り崩し一般会計へ繰り入れた額が、平成22年度に比べて3億3,174万円減少しています。

災害復旧事業がほぼ終了
国庫支出金が約13億円減少

歳入

用語の解説



町財政健全化判断比率を公表

健全な財政状況を維持

■ 財政健全化判断比率は財政状況を判断する指標

健全化判断比率は、①実質赤字比率②連結実質赤字比率③実質公債費比率④将来負担比率の4指標で、そのうち1つでも表①「早期健全化基準」「財政再生基準」以上となった場合は、それぞれ「財政健全化計画」「財政再生計画」の策定が義務づけられ、早期に財政状況を改善することが求められます。

資金不足比率は公営企業会計（水道、下水道など）ごとに算定するもので、その比率が表②「経営健全化基準」以上となった公営企業は、「経営健全化計画」の策定が義務づけられ、同様に早期の経営改善が求められます。佐用町公式ホームページにも掲載していますので、参考にしてください。

■ 「実質赤字なし」の財政状況

平成23年度決算に基づく佐用町の「健全化判断比率」は、表①のとおり実質赤字比率と連結実質赤字比率については、黒字決算であるため該当なし（赤字額なし）で、実質公債費比率（14.2%）と将来負担比率（69.4%）は早期健全化基準未達となっています。

公営企業会計の「資金不足比率」についても、表②のとおりすべての会計に資金不足額は発生しておらず、該当なしです。

表① 健全化判断比率 (単位：%)

区分	平成23年度決算	早期健全化基準	財政再生基準	備考
① 実質赤字比率	—	13.47	20.0	実質赤字額なし (実質黒字比率 1.05)
② 連結実質赤字比率	—	18.47	35.0	連結実質赤字額なし (連結実質黒字比率 7.40)
③ 実質公債費比率	14.2	25.0	35.0	
④ 将来負担比率	69.4	350.0	—	

※実質赤字比率、連結実質赤字比率は赤字が生じていませんので、「—」で表示しています。
 ※将来負担比率のみが悪化し、他の指標が悪化していない状況においては、財政運営に支障が生じているとは必ずしも言えない、という理由から将来負担比率については財政再生基準に含まれていません。

表② 資金不足比率 (単位：%)

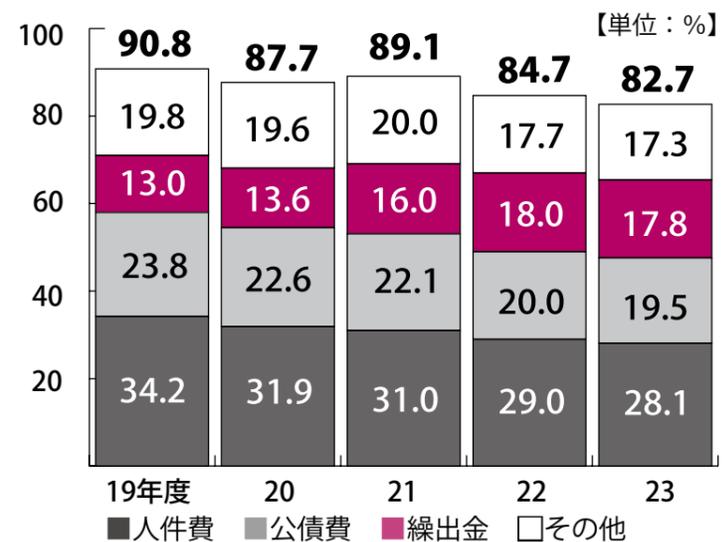
特別会計の名称	平成23年度決算	経営健全化基準	備考
水道事業会計	—	20.0	資金不足額なし
農業共済事業特別会計	—	20.0	資金不足額なし
簡易水道事業特別会計	—	20.0	資金不足額なし
特定環境保全公共下水道事業特別会計	—	20.0	資金不足額なし
生活排水処理事業特別会計	—	20.0	資金不足額なし
笹ヶ丘荘特別会計	—	20.0	資金不足額なし
宅地造成事業特別会計	—	20.0	資金不足額なし

※すべての会計で資金不足が生じていませんので、「—」で表示しています。

【各指標の意味】

- **実質赤字比率** 一般会計などの赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示します。
- **連結実質赤字比率** すべての会計の赤字や黒字を合算し、地方公共団体全体の赤字の程度を指標化し、地方公共団体全体としての運営の深刻度を示します。
- **実質公債費比率** 借入金の返済額、およびこれに準ずる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示します。
- **将来負担比率** 一般会計の借入金（地方債）や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示します。
- **資金不足比率** 公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示します。

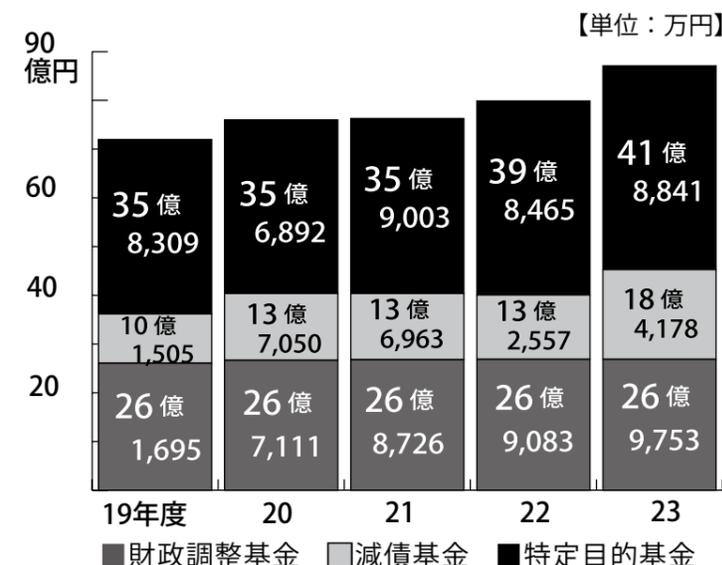
経常収支比率の推移



経常収支比率とは、財政構造の弾力性を測定する比率で、人件費、公債費など経常的な経費に、町税や地方交付税など経常的な一般財源収入がどの程度充当されているかを、割合で表します。

合併直後は、財政構造の硬直化を顕著に示す高い割合でしたが、退職者の補充抑制による人件費の削減、借金に当たる町債の繰上償還の実施など、経常的経費の削減効果が現れ、前年度に比べ2.0ポイント減少し、今後も人件費の削減や町債の繰上償還を引き続き実施し、更なる改善を図ります。

基金残高の推移



基金は、家庭で言えば貯金です。大きく分けて、財政調整基金、減債基金、特定目的基金の3つに区分されます。

財政調整基金は、基金積立金の利息分957万円の積み増しが主なもので、平成22年度とほぼ変わらない基金残高を維持しています。

減債基金は、防災行政無線デジタル化事業で借入れを予定している地方債の返済資金を確保するため、4億2,491万円を積み立てました。

特定目的基金は、過疎地域自立振興基金9,330万円や今後の災害復興資金を確保するため創設した災害復興基金4,522万円の積み立てなどにより増加しています。

町債残高の推移



町債は、基金とは対照的な存在で、家庭で言えば借金です。

平成23年度末で、170億1,201万円が町の借金として残っています。このほか、普通会計以外の会計の町債残高合計が135億7,340万円あるため、佐用町全体では約305億円となります。



ドライバーに交通安全を呼びかける参加者

気を緩めずに安全運転を

交通安全決起集会で交通安全を呼びかけ

秋の全国交通安全運動にあわせ、町民一人ひとりの交通意識を高めようと、9月21日、ゴダイ薬局佐用店前で交通安全決起集会が開催されました。

集会では、佐用保育園の園児が元気にダンスを披露したほか、国道179号沿いなどで安全啓発グッズを配布するキャンペーン活動を行いました。

佐用交通安全協会会長の服部修和さん（下徳久上）は「町内では平成22年11月から交通死亡事故が発生していないが、少しの気の緩みが事故に繋がる。ルールを守り安全運転を心がけよう」と呼びかけていました。



約700箱のぶどうは2時間あまりで完売しました

たわわに育った実に行列

味わいの里三日月で三日月高原ぶどう祭り

9月23日、味わいの里三日月で「三日月高原ぶどう祭り」が行われました。

この催しは三ツ尾、東大畑、西大畑集落の山あいでもったぶどうを、もっと気軽に食べてもらおうと企画され、今年で4回目。この日は、ピオーネやベリーAなど4種類約700箱のぶどうが通常価格より1割引きで販売され、たわわに育ったぶどうを買求める長い行列ができました。

毎年買いに訪れるという広利尚子さん（奈良県生駒市）は「他のぶどうと違って甘みが深く、とてもおいしい」と笑顔を見せていました。



健康づくりにつながる歩き方を教わる参加者

ウォーキングで健康づくり

商工会女性部が「女性いきいき体験講座」を開催

9月27日、さよう文化情報センターで商工会女性部主催の「女性いきいき体験講座」が行われました。

同部が行う社会貢献の一環で、講座は全4回。この日は生活習慣病の改善に効果的なウォーキング講習を開催しました。参加した約40人の皆さんは、講師から腕の振り方や足の動かし方など、健康づくりにつながる正しい歩き方を教わりました。

参加した小林美音子さん（上町）は「今日学んだことを、帰ってから早速実践します」と笑顔で話していました。

幼児から学んだ命の尊さ

ママプラザの親子と中学生が交流

10月17日、ひまわりっ子ママプラザ、みかづきっ子ママプラザと上津中学校による交流会が行われました。

この取り組みは、生徒たちに命の尊さや人間の成長の素晴らしさについて学んでもらおうと、町内すべての中学校で開催されているものです。

交流会では、親子や同校の生徒約80人が参加。生徒たちは、集まった親子を前に緊張気味の様子でしたが、子どもたちと手作りのお手玉やおもちゃを使って遊んだり、身長や体重を測ってあげたりして、ふれあいを楽しんでいました。



子どもたちと遊ぶ中学生

スポーツで交流を深める

西播磨福祉地区障がい者スポーツ大会

9月8日、西播磨リハビリテーションセンター（たつの市）で、西播磨福祉地区障がい者スポーツ大会が行われました。

佐用、上郡、太子町から約200人が参加。パン食い競争や輪投げなどだれでも楽しめる競技に挑戦しました。町から出場した2チームが入賞するなど、皆さん大活躍。元気に頑張る参加者の姿に、会場から大きな声援が送られました。

町身障協会会長の西坂越次さん（上町）は「スポーツを通じて、障がい者同士の交流がさらに深まった。次は力を合わせて優勝を目指したい」と笑顔で話していました。



パン食い競争に挑戦する参加者

秋の風景と味覚を楽しむ

JR 姫新線利用促進「栗ひろいハイキング」

10月6日、JR姫新線の「チャレンジ300万人乗車作戦」の一環として開催された「栗ひろいハイキング」に、町内外から約200人が参加しました。

今年で4回目。同線に乗って集まった参加者は、JR佐用駅を出発し、久保源市さん（豊福）所有の栗園まで往復約14kmを元気に歩きました。栗ひろいでは、斜面に転がる栗を夢中で集めていました。

時折、涼しげな秋風が吹くなか、参加者たちは佐用町の秋の風景と味覚をたんのうしていました。



栗ひろいを楽しむ参加者

シリーズ より良い教育・保育環境をつくる

Vol. 7

学校・保育園規模適正化

懇談会・委員会の進捗状況

昨年12月に町内すべての小学校区と保育園で、統廃合に向けて話し合う懇談会と委員会が設置されました。それぞれの懇談会や委員会では、統廃合にかかる基本的課題に対して、町の考え方を説明し、協議検討が行われています。今月号では、それぞれの進捗状況をお知らせします。

●懇談会・委員会で協議する基本的課題

- | | |
|---|---|
| ①統廃合の形式について
(1) 統合の方式と学校・園の位置
(2) 地域ごとの統廃合の順序 | ⑤統廃合にかかる交流事業について
(1) 交流事業の実施期間 (2) 交流事業の内容 |
| ②通学、通園手段について
(1) 通学・通園時間・方法などの基準 | ⑥統合後の地域との交流事業について
(1) 保育園 (2) 学校 |
| ③就学前教育について
(1) 町保育方針の評価など
(2) 家庭・園・学校との連携 | ⑦保育サービスの充実について
(1) 早朝・延長・乳児・土曜保育などの実施 |
| ④園、学校施設の充実について
(1) 増改築・廃止する施設
(2) 増設・廃棄などする設備 | ⑧学童保育の充実について
(1) 実施施設・箇所・送迎方法・時間など |
| | ⑨統廃合にかかる保護者などの費用負担の軽減について
(1) 制服等補助制度(期間限定)の創設 |
| | ⑩上記以外で協議すべきもの |

進捗状況 (●は懇談会、○は委員会) 10月19日現在

- 佐用小学校区・佐用保育園懇談会
基本的課題⑥まで協議検討し、概ね町の考える方向で理解を得ています。
- 江川小学校区・江川保育園懇談会
基本的課題⑥まで協議検討し、概ね町の考える方向で理解を得ています。
- 幕山小学校区・幕山保育園懇談会
規模適正化の留意点、基本的課題を協議検討に入る前の段階です。
- 上月小学校区・上月保育園懇談会
基本的課題②まで協議検討し、概ね町の考える方向で理解を得ています。
- 久崎小学校区・久崎保育園委員会
基本的課題①(1)については、概ね町の考える方向で理解を得ています。
- 中安小学校区・中安保育園懇談会
基本的課題①を協議検討中です。
- 徳久小学校区・徳久保育園懇談会
基本的課題①(1)については、概ね町の考える方向で理解を得ています。
- 三河小学校区・三河保育園委員会
規模適正化の必要性や基本的課題①に関することを含め、協議検討中です。
- 三日月小学校区・三日月保育園委員会
他地域の状況報告や意見交換を行うとともに、基本的課題を説明しています。
- 利神小学校区委員会
基本的課題①を協議検討中です。
- 長谷保育園懇談会 ● 平福保育園懇談会 ● 石井保育園懇談会
基本的課題①まで協議検討し、町の考えで理解(合意)を得ています。

問 教育委員会 ☎ 82-2424

問 健康福祉課 社会福祉推進室 ☎ 82-0664



イラスト 塔向賀子

考えよう暮らしの中の人権

人権まちづくりフェスタさよう2012

町民の皆さんが人権問題に関心を持ち、理解を深めていただくよう「人権まちづくりフェスタさよう2012」を開催します。『人権標語・ポスター』の入賞作の発表や、町内の小・中・高校生の人権作文の朗読、PTCA活動実践発表、記念講演が行われます。

日時 **12月1日(土)**

午後1時～午後4時

会場 さよう文化情報センター

● 人権パネル・ポスター展

著名人によるハートフルメッセージパネルや、町内の園児、小学生、中学生が描いた人権ポスターなどを展示します。

11月28日(水) ▶ 12月2日(日)

さよう文化情報センターギャラリー

プログラム

- 人権作品入賞者表彰
- 人権作文朗読
- PTCA活動実践発表
- 記念講演

「変わりゆく社会の中で
守りたい いのちと心」

すみたひろこ
弁護士 **住田裕子さん**

profile ● プロフィール

加古川市生まれ。女性初の法務省民事局付検事などを歴任。現在はテレビ出演をはじめ、講演、執筆活動などに多岐にわたって活躍中

入場無料



問 生涯学習課 ☎ 82-3336 (月曜休館)

がんばったみんなに

スポーツひろば

(敬称略)

第18回ピスラカップ インディアアカ大会

■ 時期 10月7日(日)
■ 場所 上月体育館
※町関係分のみ掲載

【男子の部】

準優勝 紅羽拾打隊
優 勝 強者!!

【女子の部】

優 勝 強者!!
第2位 レインズ
第1位 江川スポーツ21
第2位 佐用クラブ

【混合フレンジョリーの部】

第1位 江川スポーツ21
第2位 佐用クラブ

【団体の部】

優 勝 仁位(山本富喜、枝、戸谷博子、山下幸子)
準優勝 金屋1(藤本里美、井土正幸、)

第7回佐用町グラウンド ゴルフ協会交流大会

■ 時期 10月10日(水)
■ 場所 南光スポーツ公園

【男子の部】

優 勝 来夢来人
準優勝 風林火山

【女子の部】

優 勝 強者!!
準優勝 ブルーピース
【女子フレンジョリー】①②

平成24年度町ソフト バレーボール大会

■ 時期 9月4日(水)・13日(水)
■ 場所 上月体育館

【男子混合の部】

優 勝 来夢来人
準優勝 風林火山

【個人の部】

第3位 藤本正憲
林崎B(舟引八郎、舟引育、舟引砂和子)
優 勝 上野 満(平福B)
準優勝 戸谷博子(仁位)
第3位 横山郁朗(早瀬)

応募総数140点から

防火ポスターコンクール 入賞作品決定

秋の全国火災予防運動に合わせ、防火ポスターコンクールが行われました。入賞者は次のとおりです。なお、小学4年生と年長児が描いた作品が11月9日(金)から15日(木)まで、町内のスーパーで展示されています。

■防火ポスターコンクール入選者と作品

(努力賞を除く)	敬称略
防火委員長賞	藤木志乃 (佐用小)
消防長賞	井上恭輔 (三河小)
教育長賞	植戸 宙 (三日月小)
消防団長賞	廣石采音 (利神小)
神戸新聞社賞	瀬戸みさき (佐用小)



防火委員長賞



消防団長賞



消防長賞



教育長賞



神戸新聞社賞

問 消防署 ☎ 82-3872

11月9日から15日まで 秋の全国火災予防運動を実施

この時期、空気の乾燥や暖房器具の使用によって、火災発生の危険性が高まります。火災発生を防ぎ、被害を軽減するために、次のポイントに気をつけてください。

●命を守る7つのポイント

- ①寝たばこ禁止
- ②ストーブは離れて使用
- ③ガスのそばを離れるときは火を消す
- ④住宅用火災警報器を設置
- ⑤寝具などからの火災を防ぐ防災品を使用
- ⑥住宅用消火器を設置
- ⑦隣近所と協力体制を整える

問 消防署 ☎ 82-3872

第6回西播磨地域消防広域化協議会開催 消防施設等整備計画などを決定

9月26日、第6回西播磨地域消防広域化協議会が開催され、採用計画、身分(任用、階級等)、福利厚生及び消防施設等整備計画の調整項目が決定しました。

詳細を知りたいかたは、当協議会ホームページをご覧ください。事務局又は各市町消防広域化担当課において会議資料等の閲覧ができます。

なお、次回以降の協議会は随時開催となります。くわしくは次へお問い合わせください。

問 西播磨地域消防広域化協議会事務局 ☎ 0791-64-3122
問 総務課総務人事室 ☎ 82-2549

今年度から郵送に変更。11月下旬にご自宅へお届けします

国民健康保険 被保険者証を更新

現在使用されている国民健康保険被保険者証(黄緑色)は、11月30日で有効期限が切れ12月1日から新しい保険証(空色)になります。本年度から新しい保険証は、11月下旬に世帯主あてに加入者全員分を簡易書留郵便でお届けいたします。保険証が届きましたら、加入者全員の保険証が入っているか確認してください。



■連絡票があれば郵便局へ連絡

配達時に不在の場合は、ポストに連絡票が入ります。郵便局に再配達を依頼するか、郵便局窓口での受け取りかを選択してください。

■11月30日以降は、最寄の役場窓口で保管

郵便局での保管期間(11月30日)が過ぎた保険証は住民課へ返送され、佐用地域は住民課、他の地域は最寄の各支所・出張所で保管いたします。

■保険証は返却か各自で処分

現在の保険証は、住民課及び各支所・出張所に返却するか、各自で裁断処分をお願いします。

■その他

後期高齢者医療保険にご加入のかたは、毎年7月の更新となりますので、更新の必要はありません。また、他の健康保険に加入したときは、喪失の届出が必要です。届出がない場合、保険税の二重払いや医療費の返還を求められることがあります。

問 住民課年金・保険室 ☎ 82-0660

国民健康保険税 納期内に納税してください

国民健康保険税は必ず納期内に納めるようにしましょう。特別な事情もなく保険税を滞納すると未納期間に応じた次の措置がとられます。特別な事情で納付が困難なときは、申請で保険税の分割納付などができます。

①納期限を過ぎる
督促の実施。延滞金を徴収される場合あり

②まだ納めない
短期保険証の交付。延滞金の徴収、財産の差し押さえ処分を受ける場合あり

③1年経過
保険証返還と資格証明書の交付で、医療費を一旦全額自己負担

④1年6か月経過
保険給付の全部・一部の支払いの一時差し止め

⑤まだ納めない
一時差し止めた保険給付から滞納分が差し引かれる

問 住民課年金・保険室 ☎ 82-0660



国民年金の
お知らせ

社会保険料控除証明書 年末調整・確定申告まで大切に保管を

国民年金保険料は、所得税・住民税の申告で全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象です。この社会保険料控除を受けるためには、支払ったことを証明する書類の添付が義務付けられています。

このため、平成24年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付されたかたに「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が11月上旬に日本年金機構本部から送付されます。年末調整や確定申告の際には、必ずこの証明書(ま

たは領収書)を添付してください。

また、10月1日から12月31日までの間に今年初めて国民年金保険料を納付されたかたは、来年の2月上旬に送付されます。

なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付のうえ申告してください。

お問い合わせは、証明書のはがきに表示されている電話番号までお願いします。

- 控除証明書専用ダイヤル(平成25年3月15日まで)
☎0570(070)117 ※IP電話等の場合☎03(6700)1130
受付時間 月曜日:午前8時30分~午後5時
火~金曜日:午前8時30分~午後5時15分
第2土曜日:午前9時30分~午後4時
※祝日、12月29日~1月3日はご利用できません



年金受給者の
皆さん

扶養親族等申告書は期限までに提出を

老齢や退職を支給理由とする年金は、雑所得として所得税の課税対象とされています。(障がい年金・遺族年金は課税されません)

課税対象となる受給者のかたには、毎年11月上旬までに日本年金機構から扶養親族等申告書が送付されます。11月30日(金)の提出期限までに必ず提出してください。

この申告で、翌年中に受けられる年金にかかる

所得税の源泉徴収税額が決まります。もし、提出を忘れると各種控除が受けられず、所得税の源泉徴収税額が多くなる場合がありますのでご注意ください。なお、年金以外に収入があるかたは、確定申告が必要です。

ご不明な点は「ねんきんダイヤル」へお問い合わせください。

☎ねんきんダイヤル ☎0570(05)1165

**予約が必要で
出張年金相談会**

事前に予約されたかたを対象に姫路年金事務所の職員による出張年金記録相談会が実施されます。

- 日時 11月29日(木)
午前10時30分~午後4時
- 場所 さよう文化情報センター
- 定員 先着40人
- 申込方法 11月28日(水)午前8時30分から午後5時15分まで
- ※土日・祝祭日を除く
- 持ち物
①年金手帳、または年金証書
②印鑑
③年金の請求の場合は請求書類など
- その他
本人以外の代理者から来られる場合、委任状(様式問わず)と運転免許証など本人確認できるもの
※様式は役場住民課、または各支所、出張所窓口に備えています。

☎住民課年金・保険室



手続きは
各保育園へ

平成25年度 保育園入園手続きのご案内 お申し込みは12月3日(月)~17日(月)まで

来年4月入園の受付を行います。ご希望のかたは、受付期間内に手続きをお願いします。なお、現在入園中のお子さんが継続して入園される場合は、家庭状況調査票(継続)などの提出が必要です。現在入園中の保育園で手続きをしてください。また、時間延長保育(午後4時~午後6時)の利用も、更新手続きが必要です。

なお、現在町では保育園規模適正化(統廃合)の推進に取り組んでいます。懇談会、協議会の協議状況によって下記の内容が変更になる場合があります

☎各保育園(下記) ☎健康福祉課社会福祉推進室 ☎82-0661

保育園名	定員	所在地	電話番号	備考
佐用保育園	150	長尾905番地9	82-2946	乳児・時間延長保育
長谷保育園	20	口長谷506番地	83-2902	
平福保育園	45	平福1408番地	83-2225	乳児・時間延長保育
石井保育園	30	上石井738番地	85-0044	
江川保育園	30	豊福83番地3	84-0001	
幕山保育園	30	本郷571番地5	87-0009	
上月保育園	90	上月923番地2	86-0103	乳児・時間延長保育
久崎保育園	45	久崎285番地4	88-0011	乳児・時間延長保育
中安保育園	45	米田103番地	78-0040	時間延長保育
徳久保育園	45	下徳久35番地	78-0059	乳児・時間延長保育
三河保育園	45	上三河98番地	77-0028	時間延長保育
三日月保育園(※)	90	三日月1107番地	79-2221	乳児・時間延長保育

※園舎改修に伴い、入園手続きは三日月小学校会議室で行います。

申込要領

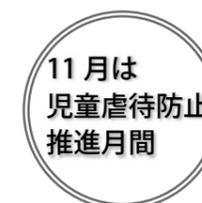
各保育園で申し込みに必要な書類を配布します。

- 申込書配布
【場所】 入園希望の保育園
【期間】 11月12日(月)~26日(月)
- 入園受付
【場所】 入園希望の保育園
【期間】 12月3日(月)~17日(月)
※受付には入園されるお子さん同伴でお越しください。

■入園決定
平成25年3月中旬の予定

■保育料決定
平成25年4月以降

■年度途中の入園について
年度途中の入園は、定員に空きがあっても保育士の配置などの都合で入園できない場合があります。年度途中の入園を希望されるかたは、受付期間内にご相談ください。特に産休明け、育休明けなどで、途中入園を予定されている場合は、必ず事前にご相談ください。



11月は
児童虐待防止
推進月間

子どものSOSを感じたら 子育て支援センターへ連絡を

児童虐待の多くは、家庭の中で起きています。被害にあっている子どもは発見されにくく、子ども自身からSOSを発信することはまずありません。虐待している保護者も苦しんでいることもあります。

「児童虐待を受けている」と思われる子どもを発見した場合は、速やかに、次へご連絡ください。虐待と判断できないときでも、疑いを感じたらできるだけ早期に相談・連絡することが必要です。連絡者や情報の秘密は堅く守られます。また、通報した内容が結果的に間違っている場合、責任を問われることはありません。

- 連絡先
さよう子育て支援センター ☎82-0341
姫路子ども家庭センター ☎079(240)7862
児童虐待防止24時間ホットライン ☎079(294)9119 (夜間・休日)
佐用警察署 ☎82-0110



第21回 清流の郷 音楽祭



入場無料

日時 11月18日(日) 開演 午後1時
開場 午後0時30分

場所 スピカホール

清流の郷音楽祭は、佐用郡音楽協会を中心に、町内で音楽活動をしているグループが毎年開催している音楽祭です。ぜひお越しください。

■出演者(予定) 沙羅、上月・笹ヶ丘コーラス、ひかりのさとファミリー合唱団、佐用ウインドアンサンブル、Pure、富島勝則、三日月アンサンブル(順不同・敬称略)

問 スピカホール(月曜日休館) ☎82-0595

第20回 スピカホール 音楽祭



入場無料

日時 11月25日(日) 開演 午後1時
開場 午後0時30分

場所 スピカホール

この音楽祭は、音楽を愛し、親しんでいる人たちが日ごろの練習の成果を発表し、交流の輪が広がることをめざしています。

応募者の中から10組28人(ギター二重奏/ピアノ独奏/声楽/フルートとピアノ三重奏/津軽三味線合奏/尺八独奏/ピアノ連弾)が、スピカホールの特性を生かした生演奏を行います。

紙製容器包装の出し方

不要になった紙袋を使って簡単で便利に

ティッシュ箱や菓子箱など「紙マーク」で分別する紙製容器包装。新聞や雑誌などと違って形や大きさが異なるものも多く、ひもでの十字結末に手がかかり、またバラバラに出すと収集にも時間がかかってしまいます。紙製容器包装を出す時には、不要になった紙袋を使って出すと簡単でとても便利です。

◎不要になった紙袋に入れて、そのまま回収箱へ

形や大きさが異なる紙製容器包装は、不要になった紙袋に入れて、そのまま回収箱に出してください。また、レジ袋やビニール系の袋では絶対に出さないでください。

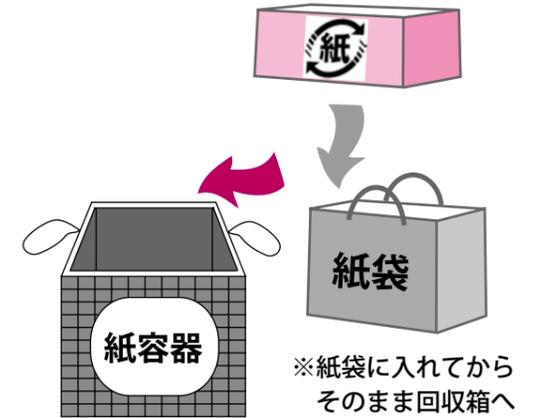
◎リサイクルできない紙類は「もえるゴミ」へ
資源回収ステーションに出す資源は、「紙マーク」が付いた紙製容器包装のほかに、紙パックや新聞、雑誌、ダンボールなどがあります。しかし、次の紙類は資源ではありませんので、「もえるゴミ」で出してください。

・写真、カーボン紙、防水加工された紙(紙コップなど)、感熱紙(レシートなど) など

◎地域の廃品回収にもご協力ください

新聞、雑誌、ダンボールなどの資源は、子ども会やPTAなどが行う地域の廃品回収に出しても構いませんので、出しやすい方に出してください。

問 住民課環境衛生対策室 ☎82-0660 問 佐用クリーンセンター ☎82-0293



仕事で悩んでいる若い人たちが対象

出張個別相談会を開催

「就職活動がうまくいかない」「子どもが働こうとしない」など、仕事について悩んでいる若い人やその家族を対象にした個別相談会を開催します。

■日時 11月27日(火) 午後1時30分から(一人1時間程度)

■場所 役場第2庁舎

■相談員 ひめじ若者サポートステーション
キャリアコンサルタント

■募集人数 3人

※予約制で先着順です

問 商工観光課商工振興室 ☎82-0670

今夏の庁舎内節電の結果をお知らせ

電気使用量 22年度比18%を削減

町では、庁舎内における今夏の節電対策として、本庁舎と支所、出張所内の電気使用量を平成22年度比で10%以上削減する目標を立て、節電に取り組んできました。結果は次のとおりです。

■7月～9月分の電気使用量

246,101キロワット

※平成22年度(300,504キロワット)と比べ18%削減しました

※電気料金も、5,471,276円と同年度比で406,487円減額となりました

問 住民課環境衛生対策室 ☎82-0660

問 総務課財政室 ☎82-2549

今年の夏も暑かったですね。原子力発電の停止に伴って、さらなる節電が求められました。皆さんも節電に取り組む、改めて電気の大切さを実感されたと思います。

さて現在、私たちの生活には電気などエネルギーが欠かせません。エネルギーも石油など限りある資源から作り出されており、電気の使用が温室効果ガスの増大につながっています。

こうしたエネルギーの使用は地球温暖化を進行させ、異常気象を生み、3年前の水害など大規模災害が発生しやすい状況を生み出していると考えられます。

このように考えると、『節電が災害を減らす』ことにつながっています。災害の原因となる地球温暖化を防ぐためには、無駄なエネルギーを減らすとともに、温暖化の影響を改めて考える必要があります。

災害はいつ発生するかわかりません。日ごろから備えを行うことで被害を軽減できます。皆さんも食料の蓄えや停電の備えなど、災害について家族で話し合いをしてはいかがでしょうか。こうした取り組みも地球温暖化の対策の一つかもしれません。

※本シリーズは不定期に町温暖化推進委員の皆さんが寄稿しています

シリーズ ストップ 温暖化

節電が災害を減らす

新着図書案内

2012.9.16～2012.10.15 受け入れ分の一部



「ハンドメイドパーティー」 「子育てハッピーアドバイスようこそ初孫の巻」 「ならずものがやってくる」

●大人向けの本

- 日本人は何を考えてきたのか 明治編 NHK取材班／編著 NHK出版
- シリア アサド政権の40年史 国枝昌樹／著 平凡社
- 静かなる大恐慌 柴山桂太／著 集英社
- 男女1100人の「キズナ系親孝行、始めました。」 牛窪 恵／著 河出書房新社
- 世界の四大花園を行く 一砂漠が生み出す奇跡 野村哲也／著 中央公論新社
- わが家の虫図鑑 近藤繁生／共著 トンボ出版
- ハンドメイド・パーティー 一紙と布でつくる、素敵なおもてなし 田中ハンナ／著 ソバカス・ブックス
- 子育てハッピーアドバイスようこそ初孫の巻 明橋大二／著 1万年堂出版
- お悩み解決！はじめてのスマートフォン ケイ・マックス／編者 笠倉出版社

<フォニックス>できれいな英語の発音がおもしろいほど身につく本

- ジュミック今井／著 明日香出版社
- 生きてやろうじゃないの! -79歳・母と息子の震災日記 武沢順子／著 青志社
- 青い島の教室 池永 陽／著 潮出版社
- ▲犬とハモニカ 江国香織／著 新潮社
- 定年待合室 江波戸哲夫／著 潮出版社
- 逆浪果つるところ (重蔵始末 7 蝦夷篇) 逢坂 剛／著 講談社
- 空より高く 重松 清／著 中央公論新社
- 佐渡の三人 長嶋 有／著 講談社
- はつこび写楽 鳴海 章／著 角川書店
- 魔法使いは完全犯罪の夢を見るか? 東川篤哉／著 文芸春秋
- 水のかたち 上・下 宮本 輝／著 集英社
- ★花見ぬひまの 諸田玲子／著 中央公論新社
- 養生事始 -自愛の手引書 玄侑宗久／著 清流出版
- ならずものがやってくる ジェニファー・イーガン／著 早川書房

●子ども向けの本

- 中学時代がハッピーになる30のこと 中谷彰宏／著 PHP研究所
- ドングリさがして ドン・フリーマン／作 BL出版
- ▲は図書館と上月図書室に、★は図書館と南光図書室に、■は図書館と三日月図書室にあります。

すべての町民のくらしを応援します

としょかん だより

佐用町立図書館

佐用町佐用 2585 TEL 82-0874(おはなし) FAX 82-0313
 図書館 HP <http://www.toshokan.town.sayo.lg.jp>
 E-mail toshokan@town.sayo.lg.jp

第3回夜の図書館 オーボエのコンサート

秋の夜長、本に囲まれながら、ゆったりとしたひとときをお過ごしください。

日時 11月16日(金)
 開場 午後7時
 開演 午後7時30分～8時30分

演奏者 井口英樹(オーボエ)、吉野正江(ピアノ)
 曲目 ヴィスツの「ラ・カンパネラ」、♪星に願いを、♪川の流れるように、など

場所 図書館
 定員 先着50人(事前に)

申込が必要) 対象 どなたでも参加できます

参加費 無料

その他 開演前と閉演後に図書の貸出も行います。

図書館ホームページから貸出予約ができます

図書館では、図書館の行事をお知らせしたり、図書館所蔵の本を調べたりできるホームページを設けています。ホームページから、本の予約も可能です。

予約にはパスワードが必要。図書館でパスワードの手続きください。

おはなし会

【小さい人(5歳以上)】
 日時 毎週日曜日
 午後2時～午後2時30分

【11月のおはなし】
 「はらぺこピエトリン」
 日時 毎週日曜日
 午後2時30分～午後3時

【大きい人(小学3年生以上)】
 日時 毎週日曜日
 午後2時30分～午後3時

11月のおはなし
 「ものぐさジャック」
 絵本の会に変更する場合があります。

図書館カレンダー

11月 November 霜月							12月 December 師走						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	2	3	4	5	6	7	8
4	5	6	7	8	9	10	9	10	11	12	13	14	15
11	12	13	14	15	16	17	16	17	18	19	20	21	22
18	19	20	21	22	23	24	23	24	25	26	27	28	29
25	26	27	28	29	30		30	31					

※色文字の日は休館日です。開館時間は午前10時～午後6時

としよかんボランティア「あそびせ隊」のおはなし会

日時 毎週土曜日
 午後2時～午後2時30分

場所 図書館おはなしコーナー

対象 幼児・小学生
 申し込み 不要

冬のおりがみ教室

日時 11月17日(土)
 午後3時～午後3時30分

場所 さよう文化情報センター会議室

対象 3歳以上の子ども(保護者同伴も可)

内容 「エッグスタンド」

地域包括支援センターだより

子どもと離れて暮らす高齢者の皆さんへ

近年、仕事上の理由などで、親と離れて暮らすかたが増えています。

親が年を重ね、介護が必要になるころには、▽転職ができない▽町外に家を建てて生活しているーなど実家での同居や近くに住んで、親を介護できないケースが見受けられます。

佐用町も例外ではなく、年々、高齢者のひとり暮らしやふたり暮らしが増えています。

いざというときのために、普段から次のことを心がけるようにしましょう。

- ① かかりつけ医は早めに見つけておきましょう。
- ② 体操などの軽い運動を継続して行いましょう。
- ③ 定期的に子どもと連絡をとりましょう。
- ④ かかりつけ医や友人、近所などの連絡先を子どもに知らせましょう。
- ⑤ 普段から、子どもと一緒に農作業などを行うなどおきましょう。
- ⑥ 少しでも困ったことがあったら、すぐに子どもに相談しましょう。
- ⑦ 入院や治療が必要な場合、拒まないようにしましょう。
- ⑧ 介護サービスなどを利用して、子どもなど介護者の負担を軽くしましょう。
- ⑨ 子どもにむやみに説教するのはやめましょう。
- ⑩ お互いに遠慮せず、話ができる関係を普段から作っておきましょう。

地域包括支援センター(健康福祉課健康増進室)
 ☎ 87・8020

佐用町の誇り

町指定彫刻・天然記念物 千手観音坐像と高蔵寺のシイ林

三日月地域、下本郷地区にある高蔵寺(こうざうじ)は、奈良時代の有名な僧・行基によってひらかれたと伝えられる、町内で最も古い寺の一つです。

何度か戦火に見舞われながらも、江戸時代には数多くの堂塔が並ぶ、とても大きなお寺であったとされます。今でもこの寺には、仁可上人と童神にまつわる話が伝わる池のほか、江戸時代に

代に三日月を領した三日月藩・森家の御霊屋、藩主快温(はやくん)や家臣団の墓などがあります。

さて、この寺の本尊である千手観音は、行基が千日で彫り上げて安置したものと伝えられています。

像は、けやきの寄木造で高さ175.5センチ、頭上面は21面と例のない構成を持つ珍しいものです。製作は室町時代ごろと考えられています。

また、寺の後ろにはツブライジというシイの木があります。生育分布上、千種川の北限にあたり、指標林ともいえる貴重なものです。

三日月地域の伝説と歴史に彩られ、豊かな自然に囲まれた高蔵寺には、このような貴重な文化財も残されています。

教育委員会 ☎ 82・2424



高蔵寺のシイ林 (写真左) と千手観音坐像 (写真右)

町指定彫刻・天然記念物
 千手観音坐像と
 高蔵寺のシイ林

行事カレンダー

■デイ・ケア（精神障がい者社会復帰訓練事業）

11月14日㊦
22日㊦
午後1時30分～午後3時30分
場所：町保健センター

■もの忘れ健康相談（要予約）

11月28日㊦ 午後1時30分～午後5時

問 健康福祉課 健康増進室 ☎87-8020

■こころのケア相談日（要予約）

12月7日㊦ 午後1時～午後2時
場所：龍野健康福祉事務所

■若者の心と体の相談（要予約）

12月7日㊦ 午後1時～午後2時
場所：龍野健康福祉事務所

問 龍野健康福祉事務所

☎0791（63）5142

赤ちゃん和妈妈の行事

★3歳児健診

（平成21年9月～平成21年10月生まれ）
11月21日㊦ 午後1時～

★ヨチヨチ健康相談（平成23年11月生まれ）

11月16日㊦ 午後1時30分～

★4カ月児健診（平成24年7月生まれ）

11月26日㊦ 午後1時30分～

★すくすく離乳食教室

12月6日㊦ 午前10時～（平成24年5月生まれ）

★0歳児クラス（2カ月～1歳未満）

12月3日㊦
2カ月～6カ月児 午前10時30分～正午
7カ月～1歳未満児 午前10時～午前11時30分

★すてきなママになるための教室（妊婦）

11月26日㊦ 午前9時30分～
12月3日㊦ 午前10時～

いずれも場所はさよう子育て支援センター

耳でお困りのかたへ

聴覚障がい者 移動相談

「話が聞き取りづらい」「補聴器がほしい」など、仕事や生活について様々な悩みに答える相談会を開催します。相談には手話通訳者も同席します。気軽にお越しください。

■日時 12月21日㊦

午前10時～正午、午後1時～4時

■場所 本庁舎102会議室

■相談料 無料

※予約は不要です。

直接会場へお越しください。

問 健康福祉課社会福祉推進室 ☎82-0661

母子健康手帳の交付

母子健康手帳が必要なかたは、事前に次へ連絡してからお越しください。

問 上月保健福祉センター ☎87-8020

問 さよう子育て支援センター ☎82-0341

エイズのこと
ちゃんと知っていますか



エイズはHIVというウイルスに感染しておこる病気です。

国内での新規エイズ患者数は、平成23年に473件と過去最多、新規HIV感染者は1,056件で過去4番目に多い感染者数です。一日に約4人が新たに感染していることになり、さらに都市部から地方へ拡がりを見せています。

しかし、保健所などでの検査・相談件数は減少しており、検査を受けていないHIV感染者が多く存在すると心配されています。

気がかりなことがあれば、まず検査を受けることです。もし、感染していても早期にわかればいろいろな治療が可能で、普通の生活が続けることができます。

当所では毎月2回、エイズ検査（匿名・無料・結果即日判明）を実施しています。くわしくは、次へお問い合わせください。

問 龍野健康福祉事務所健康管理課

☎0791-63-5140

歯科衛生士の8020だより

ドライマウスを知って予防しましょう

「口が渇く」「ネバネバする」「口臭がする」。こうした症状もたらすドライマウスは、65歳以上の約半数のかたに何らかの症状が見受けられるなど、特に高齢者に多い歯科疾患です。

ドライマウスは、老化による唾液の減少のほかに、次の主な原因があげられます。

- ①降圧剤、鎮静剤、睡眠薬、利尿剤など薬剤によるもの。
- ②ストレスからなど神経性のもの。
- ③糖尿病、脳血管障害など病気によるもの。
- ④ファーストフードなど、唾液を十分にださなくても飲み込めるような食事を続ける食生活によるもの。
- ⑤口呼吸による乾燥によるもの。

ドライマウスを予防するために、次のことに気をつけて対策を行きましょう。

- ①噛む回数を増やす。
※虫歯になりにくい「キシリトールガム」も効果的です。
- ②水分補給やうがいなど、口腔内の湿潤に気をつける。
- ③部屋の湿度に気をつける。
- ④舌や顔面の体操をする。
- ⑤酸味のある食べ物で刺激する。
- ⑥タバコをやめる。
- ⑦就寝時にマスクを装着するなど、口呼吸をしないように気をつける。
- ⑧軽い運動をする。
- ⑨口腔内を清潔に保つ。

栄養士の食育メモ

子どもの健康への願いと豊作を祝う「いのこ祭り」

「いのこやいのこ、いのこのよさに餅ついていわえ、酒かっていわえ、いのこのよさに餅つかんもんは、おにめん、じゃめん、つのはえた、こんめ」。

子どもたちが口々に歌いながら、各集落の家の前でいのこを突いて回る『いのこ祭り』。現在ではあまり見かけなくなりましたが、町内各地で行われていた伝統行事です。

11月の「亥の日」に、多産の猪にあやかり子孫繁栄や、猪のように元気に育つようと子どもの健やかな健康と成長への願い、さらには豊作の祝いも併せて行われていました。

祭りには収穫したもち米を使ってあんころ餅を作り、いのこの神様にお供えをします。

旬の食材で料理を作り、家族の健康を願い豊作を祝っていただくという伝統行事に、古里を大切に思う心やおふくろの味が伝わってきているのですね。

●あんころ餅のつくりかた

- ・材料 もち米、小豆、砂糖、塩
- ・作り方

- ①小豆はやわらかく煮てつぶして砂糖、塩を入れてあんを作ります。
- ②もち米は一晩水につけて、水気を切ってせいろで蒸してやわらかく突きます。最後にあんの中に入れてまぶします。参照「ふるさと 佐用の心」（町いずみ会発行）

くらしの 情報 Information

お知らせ

今月の納税

今月の納税相談日
11月26日⑤

■受付時間

午前8時30分～午後5時

■受付場所

役場本庁税務課
災害・盗難・疾病・失業
や廃業などで納期限までに
町税が納められない場合は、
納税相談に応じます。

問 税務課 収納管理室

☎82-0662

国民健康保険税(普通徴収)・
介護保険料(普通徴収)・
後期高齢者医療保険料
(普通徴収) 第5期分

納期限 **11月30日⑤**

口座振替日は11月30日⑤

問 住民課 年金・保険室

☎82-0660

募集

口座振替で便利です

交通災害共済加入募集

平成25年度交通災害の加入
募集を行っています。

■加入資格

町内にお住まいのかたやお
勤めのかた、町内の学校に通

学のかた

■共済掛金

・年額1人500円(継続の場合、
指定口座から自動引落し。新規は
窓口で現金払い)
・振替日は平成25年2月28日⑥

■対象となる事故

道路で自動車や自転車などの
衝突、接触、転落の事故、または
歩行中にこれらの乗り物にはねら
れたり、ひかれたりする事故

■見舞金

通院3日以上(傷害)で3万円
から、死亡の場合80万円

■加入方法

申込書と掛金を企画防災課
防災対策室、各支所へ提出し
てください。

問 企画防災課 防災対策室

☎82-0664

NOSAIの建物・農機具共済

11・12月は推進月間です

NOSAIの建物短期共済には、
火災や落雷などに対応する「火災
共済」と風水害や地震などの自然
災害に対応する「総合共済」があ
ります。

町協議会では、農家を対象に
11、12月にかけて農業共済連
絡員(農会長)の皆さんを通じて、
加入推進や申込書の取りまとめ
を行っています。また、トラクタ
ーやコンバイン、田植え機など
を対象とした「農機具共済」も行
っていますので、この機会にご
加入ください。

問 農林振興課 農業共済推進室

☎82-0667

お知らせ

11月15日⑥から狩猟が解禁 狩猟期間中の事故防止

猟期は来年2月15日まで
です(ニホンジカ、イノシシは3
月15日)。狩猟されるかたは、
ルールを守り事故や違反の防止
に努めてください。また、入山
されるかたは、よく目立つ服装
やラジオで大きな音を出すなど
十分に注意してください。土、日
曜と祝日は、狩猟者が集中しま
すので、特に注意が必要です。

問 農林振興課 農林土木整備室

☎82-0667

お知らせ

ご存じですか

個人住民税の特別徴収

個人住民税の特別徴収とは、
給与を受け取る際に所得税と同
様に住民税が天引きされ、給与
支払者(会社等)が従業員に代
わって住民税を納める制度です。

本人が年4回納める普通徴収
に比べ、収め忘れがなくなり、
年12回の支払いになるので、
1回あたりの金額が少なくて済
みます。

問 税務課 町税対策室

☎82-0662

募集

町地球温暖化防止活動推進協議会

エコポスター・標語を募集

応募作品は、平成25年2月
開催予定の環境ミニフォーラム
の会場に展示したり、同協議会
の活動で使用したりします。

■応募方法

役場住民課や各支所・出張所
などにある応募用紙で応募して
ください。

■応募締切

平成25年1月25日⑤

問 住民課 環境衛生対策室

☎82-0660

お知らせ

気軽にご相談ください 犯罪被害者相談窓口

犯罪被害にあわれたかたへの
カウンセリングや警察に提出す
る診断書料の補助など、犯罪被
害者を対象にした相談窓口を
設けています。

■NPO法人ひょうご被害者 支援センター

※弁護士や臨床心理士、相
談員などが相談にあたりま
す。

※面接相談もあります。

(要予約)

☎078-367-7833

午前10時～午後4時

火・水・金・土(祝日の除く)

問 佐用警察署

☎82-0110

■お詫びと訂正

広報さよう10月号6ページの「レクイエムコン
サート」の文章中で、記載誤り
がありました。お詫びして訂正いた
します。

(誤) レクイエム
(正) レクイエム

(誤) 佐用マリア幼稚園
(正) カトリック佐用教会
土曜学校

iii 人のうごき

10月15日現在()内は前月比

人口 19,362人(△21)
男 9,278人(△14)
女 10,084人(△7)
世帯数 7,138戸(△3)

10月中の移動

出生 9人 死亡 25人
転入 23人 転出 28人

お誕生おめでとう

9月16日から10月15日届出分 敬称略

名前 保護者 自治会

個人情報のため非公開

お悔やみ申し上げます

9月16日から10月15日届出分 敬称略

名前 年齢 自治会

個人情報のため非公開

■ちょうみんカレンダー

11月上旬～12月上旬

月日	曜日	内容	場所	時間
15	木	高年大学合同講座	さよう文化情報センター	13:30～
15	木	佐用郡美術展～18日まで	佐用勤労者体育センター	9:00～17:00
18	日	清流の郷音楽祭	17時をご覧ください	
			町保健センター	
			上月支所	13:00～15:00
			南光文化センター	
			三日月文化センター	9:00～11:00
22	木	高年大学上月教室 部活動	上月文化会館 ほか	13:00～
25	日	スピカホール音楽祭	17時をご覧ください	
28	水	人権パネル展～12/2まで	10時をご覧ください	
12/1	土	人権まちづくりフェスタ	10時をご覧ください	

◆先日、私の家に一通の手紙が届きました。差出人は10月号広報で取材したある町民のかたでした。手紙には掲載の御礼と感謝の言葉が並び、最後に「この広報紙を宝物にし、生涯大切にしたい」と綴られていました。◆日々、取材と編集作業に追われるなか、この温かい手紙は私を励まし、勇気づけてくれました。また同時に、取材に応じてくださるかたや情報を提供してくださるかたなど、多くの協力があってこそこの広報紙なんだと改めて実感しました。◆「広報さよう」は、町民の皆さんとともに歩み続けていきま

編集後記

岡本敏和さん（仁方）

写真を通じて、佐用町の 豊かな自然を再認識



10月13日、大撫山山頂の朝霧展望ポイント。この日も20人以上のカメラマンが朝霧を撮影していました

10月から12月にかけて、町を優しく包み込む深い朝霧。大撫山から眺める雲海は、佐用町のシンボルといえます。この絶景を写真におさめようと、シーズン中には町内外から多くの写真愛好家が訪れます。

佐用写真サークル代表の岡本敏和さん（仁方）もその一人。朝の冷え込みが激しく、天気の良い日には、仕事の前に大撫山へ車を走らせませす。

岡本さんが写真をはじめたのは38歳の時。初めて大撫山の朝霧を見た感動がいつまでも頭を離れなかったからといいます。

「天候の状況によって、霧に差し込む斜光や雲海の表情が変化する。毎日のように撮ってもあきない。すぐに写真の魅力にのめり込んでいきました」と笑顔が弾けます。

岡本さんの撮る写真は、

笑顔でまちを彩ろう

スナップや風景など多種多彩。その中でも、風景の撮影がお気に入りです。

「写真を撮始めて、道端に咲く花や山野草などに目が止まるようになった。写真を通じて四季折々の季節を感じる事ができ、佐用町の豊かな自然を再認識しましたね」と話します。

今年8月には、ひまわりがモチーフとなったフレーム切手に岡本さんの写真が採用。「佐用町のPRに少しでも役に立ち、うれしかった」と笑顔を見せました。朝霧やひまわりを撮りに訪れるカメラマンとの交流も写真の魅力の一つという岡本さん。「写真は一人の世界。でも、写真を通じて新たなつながりが生まれました」とほほえみます。

そして、朝霧の撮影にはもう一つ楽しみも。「雲海から顔を出す雄大な朝日に願い事をしてるんです。今日も何か良いことがありますように」とね。岡本さんはこう言って手を合わせると、夢中になってシャッターを切っていました。

わが家のアイドル

みさき
廣岡美咲ちゃん

ちょっぴり恥ずかしがりで甘えんぼ。でも、いつも元気いっぱいの美咲。これからも、美しい笑顔をたくさん咲かせてね。3歳おめでとう！

